The Electronic Industry Citizenship Coalition

ビジネスと人権



EICC®とは

EICC®(電子業界CSRアライアンス)は、グローバルサプライチェーンにおける**効率性の向上**や社会的責任、倫理性、環境責任の向上に連携し取り組む、電子機器業界グローバルトップ企業のアライアンスです。





95 MEMBERS















































































































































































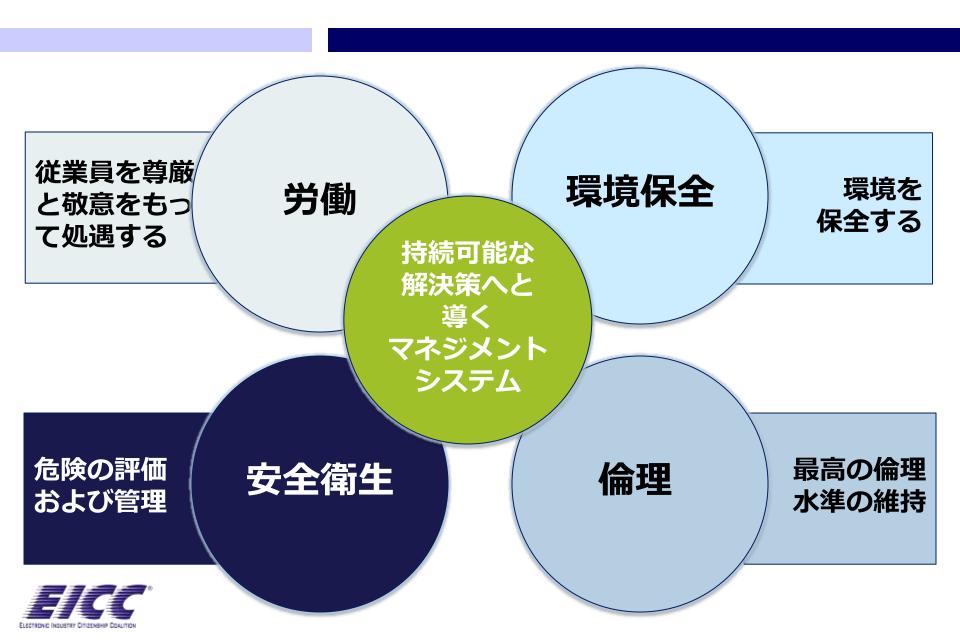








EICC行動規範の構成



EICCの活動領域

イニシアティブおよび作業部会

評価&コンプライアンス 紛争鉱物 環境上の持続可能性 ラーニング & キャパシティビルディング 労働時間

特別部会および特別プロジェクト

ステークホルダー・エンゲージメント透明性国連「ビジネスと人権に関する指導原則」学生労働(student workers)人身売買&強制労働間接的サービスの利用(Indirect Spend)



EICCのあゆみと変革

2012 2020

ガバナンス

新ガバナンス 新ガバナンス

モデルの策定 モデルの導入

(2012年後半、正会 員による投票で採択)

(2013)

戦略

新戦略の方向性に ついての提言

(2013年8月~12月)

FSGによる支援

実施計画の策定 新戦略の実施

(2013年12月~ 2014年10月)

(2015~2018年)

EICC所有



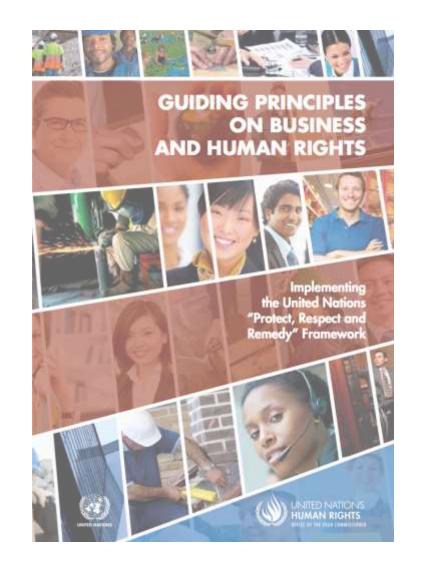
EICCと人権

```
健康で幸福であること
      権利
             3P
       安全
責任
汚染
             人間
トレーニング 人々
      教育
地球
     コミュニティ
    サステナビリティ
      CSR 健康
     環境
```



国連「ビジネスと人権に関する指導原則」発行後

- 2011年、国連「ビジネスと人権に関する指導原則」に企業の人権を尊重する責任が織り込まれる
- □ EICC ギャップ分析
- ギャップ・クロージャー(保留中)
- □ 業界団体(EICC)と個別企業 との明確な役割分担





ELECTRONIC INDUSTRY CITIZENSHIP COALITION

ステークホルダー・エンゲージメント



「ステークホルダー」とはだれか?

- □市民社会組織
- □ 労働組合
- SRI投資家
- □ 学術機関および研究機関
- □ 政府機関および国際機関

なぜ彼らをステークホルダーと呼んでいるのか?



なぜステークホルダーと関わるのか?

- こ そうするよう求められている から?
 - 一国連指導原則、GRI等
- □ レピュテーションを毀損する ようなキャンペーンを未然に 防ぎ、軽減するから?
 - ーグリーンウォッシング
- 無料で助言をもらえるから?
- よりよく仕事をするのに役立 つから?
 - (仕事とは何か?)





どのように関わるか?

- □ 同じ言語で話す
- □ 広い心をもつ
- □ 共通点をみつける
- □ 妥協する覚悟をする
- □誠意をもつ
- ステークホルダーの懸念する課題について学ぶ





共通の課題

- □ コミュニケーション上の問題
 - 前提とする分野の違い: 人権、開発 vs 企業経営、調達
 - 用語における相違
- □ 共通点の欠如
- □ 妥協を嫌う姿勢
- □影響力のなさ
- □ 官僚的組織



EICCにおける ステークホルダー・エンゲージメント

- □ 一業種からなる団体であることの課題
- □ 人的リソース不足
- □ ステークホルダー・エンゲージメントおよびCSRの急速 な進化
- □ 文化的相違
- □ 新戦略と行動規範(改訂版)を前進させようとしている



ステークホルダーの期待に応えられなかった場合

メディアで、株主から、ツイッター上で、販売店において など、様々な攻撃を受けるだろう

2012 Conflict Minerals Company Rankings



For a second time, The Enough Project has ranked the largest electronics companies on their efforts toward using and investing in conflict-free minerals in their products. Our consumer action guide will



help you understand what actions companies are (or are not) taking to contribute to the creation of a clean minerals trade in Congo, and

ultimately, the reduction of conflict there.

どうするか?

Use your consumer power to make more responsible purchasing decisions. Send messages to companies you purchase from, reminding them how important conflict-free from Congo is to you.

(どうしてこのようなことになったのか?)



Electronic Industry Citizenship Coalition

サステナビリティ・コミュニケーション



なぜサステナビリティ・ コミュニケーションをするのか?

あなたはよい仕事をしている: 積極的に問題解決に取組み、労働者の生活を 向上させるため、また、彼らの住む環境を守 るために経済的および人的なコミットメント をしている。

なぜ伝えないのか?



透明性と応答性

透明性(Transparency)

- 予防:まずは自社の話をさせる
- 重要な文脈について付け加えたり、 教育したりするのを助ける
- オープンな姿勢と正直さでブランドカを高める
- 誤りと課題について認めよう!

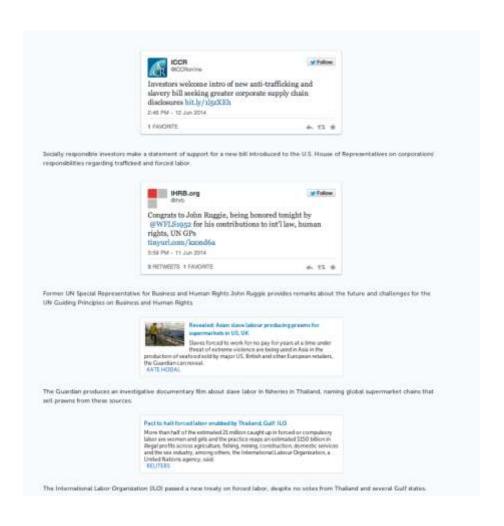
応答性(Responsiveness)

- 事後:予防できなかった場合は、 よく対応する
- ・スピード
- 正直さ
- ・ 関連付け
- ・ 解決に向けた取り組みを裏付ける 継続的な報告書



サステナビリティ・ コミュニケーションの現在

- アクターの増加に対し、 内容は限定的
- アクターの乱立:誰の話を 聞くべきか?
- □ グリーンウォッシング疑惑





期待

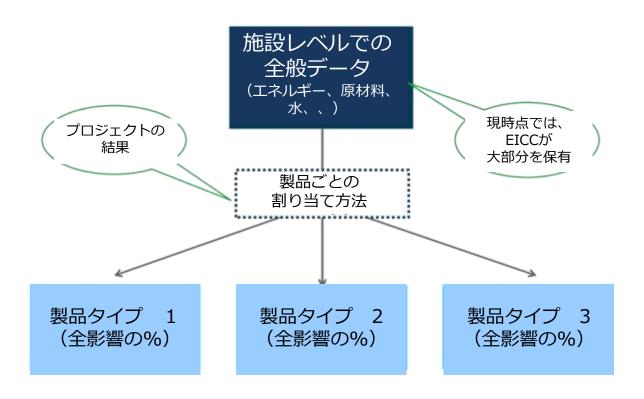
- □ 一般の人々、メディア、市民社会、政府等の様々な期待
- □ 非常に感度が高い社会
- □ 感度が高まりつつある社会
- □ 感度の低い社会、あるいは、他に重点を置いている社会

多様な読者にどのように訴えるか?



あまりにも複雑すぎる?

- □ サプライチェーン・サステナビリティは複雑
- 取り組まなければ、自社のブランドにとって大きなリスクとなる





リスク

□ リスクを低減する最良の方法:

まずは自社の話を伝える

- □基礎を固める
 - 一教育
 - 一問題が発生する前に予測し、必要に応じて対応するためのインフラ
 - 関係性の構築



自社の話をする

- □ 前向きに、正直に
- □ 課題を認め、向き合う
- □ 人々やコミュニティ(環境)に関連した話をする
- □ テーマや自社のブランドと合致させた話をする

教育-文脈-正直-積極性



ご清聴いただきありがとうございました

Julie Schindall
Director of Communications & Stakeholder Engagement
Electronic Industry Citizenship Coalition
jschindall@eicc.info
@eiccoalition

